

地区民の願い 新公民館建設 いよいよ着工



発行所 飯田市竜丘公民館
 編集人 竜丘公民館広報委員会
 印刷所 龍共印刷株式会社
 飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,851人
男子	3,372人
女子	3,479人
世帯数	2,075戸
(12年2月末現在)	

教育文化の中心地 世代交流の拠点に

建設委員長 今村 明人

昭和五十年建築の現公民館は、当地区が市内でも有数の人口増加地域であることから次第に建物狭くなると、施設設備も古く、また車社会の進行とともに道路事情や駐車場も大きな問題となっていました。

竜丘地域にとって、新公民館の建設は永年の念願であったわけですが、近く着工の運びとなりました。

建設を決定していただいた市当局、先祖から引き継がれた土地を公民館敷地とするに同意していただいた地権者の皆様、建設に関する地区住民の意見集約や、建設促進のため幾度となく陳情や要請を積み重ねてこられた、平成五年以来



公民館用地の調印式

平成五年から準備が進められてきた新公民館建設も、地権者の合意が得られ、無事に調印式が行われました。今後は、平成十三年三月の完成に向けて、七月より本格的に着工となる予定です。

先般、建設に当たってご寄附の積立をお願いいたしました。計画も具体化し着実に進行しておりますので、地域住民全員の力で充実した公民館が建設できますよう更なるご協力をお願いいたします。

なお、これから詳細設計に入るわけですが、太陽光の利用など環境に配慮した施設となるよう、さらに検討を深めて参ります。

地権者のご協力に深く感謝

土地対策部長 原 寛

新公民館の建設にあたり平成九年八月に、飯田市と教育委員会に対し、「建設予定地は桐林前の原籍、面積は六千㎡以上、建物および周辺施設を地元要望に沿うように整備されたい」との三項目を要望し、折衝を進めてきました。

市と委員会との最終合意まで長い期間を要しましたが、十一月二日に敷地面積六五二二㎡、定期借地ということで決定しました。

土地対策部としては、平成九年三月の段階で、建設候補地として関係者の皆様にご協力をお願いしましたが、その後、面積の確定ができなかったという期間を作ってしまった。

年二月十七日に第一回の地権者会議を開催することができ、経過の報告とお願いをしましたが、地権者の皆様からは厳しいご意見を頂戴しました。しかし、会を重ね話し合いを進める中で、ご理解とご協力をいただくことになり、同年七月には地権者組合の設立ができました。

以後、契約方法や耕作代替地などについて合意が得られ、去る二月十三日には地権者の皆様と市長との間で調印が行われました。

今後、埋蔵文化財の調査などが行われ、七月には本格的に着工となる予定です。これも関係地権者のご協力があったことと深く感謝しております。

人にやさしい施設に

施設部長 牧内 清志

新公民館の延べ床面積は伊賀良公民館とほぼ同じ面積の一千七百㎡に決まりました。施設部会として満足というものではないものの、諸般の情勢から判断し、市当局と教育委員会が地元の要望を充分配慮し理解を示してくれたものと受け止めています。

竜丘地区は教育村として、また文化村として誇りと伝統をもっています。新公民館は、こうした伝統を生かしながら、二十一世紀を展望し、いま求められている生涯学習の場として、そして文化活動の高揚の場としていくことが必要です。

施設部会では、近隣の公民館を視察し、地区の皆様から寄せられた意見を参考に検討を進めています。

今後、より具体的な検討に入っていきますが皆様の期待にこたえられるよう進めて参ります。より一層のご協力をお願いいたします。

尊いご寄附を充分に反映

財務部長 中山 茂男

新公民館建設の資金計画につきまして、建設委員会の検討結果を受け、財務部会で設備備品などの調達のため、七千万円を目標にご寄附をお願いすることといたしました。

地域の皆様には、すでに昨年十月から一世帯あたり月一千五百円の積立をしていただいております。平成十三年三月までの十八か月で、総額二千七千円のご寄附をお願いするものです。

この積立をお願いした当時は、基本計画が固まっていなかった段階でしたが、お金のお願いは、ある程度先行せざるを得ないため、積算根拠など不十分な状況の中でお願いたしました。金額や進め方について、様々なご意見を頂戴し

たが、ご理解とご協力をいただき、全ての区で組合単位にとりまわっていただいております。新公民館の建設に対する皆様の期待と熱意の賜物と深く感謝しております。

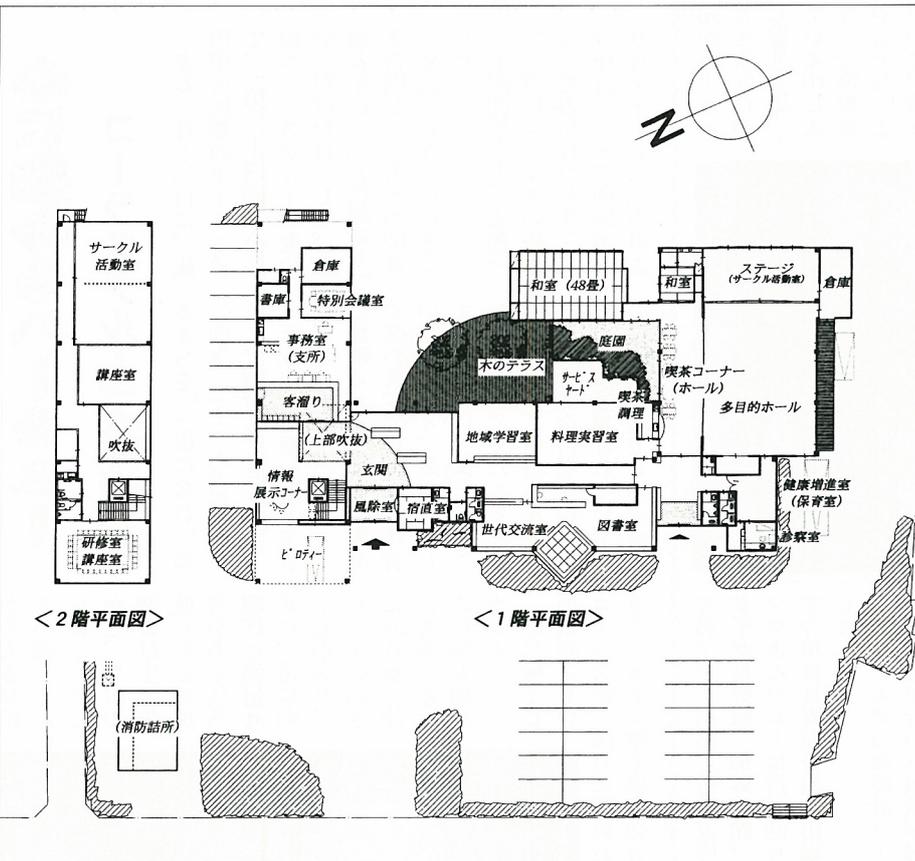
今後の資金対策の進め方ですが、基本設計が最終的にできあがった段階で、地元企業などの皆様にご寄附のお願いをしてまいります。また、東京竜丘会の皆様を中心にご寄附も検討してまいります。

いずれにしても、ご寄附いただく尊いお金とご気持ちの充分反映した立派な公民館が建設できるよう務めてまいります。

三月十二日「時又初午はだか祭り」が開催された。前夜から雪が降り、当日の午前中はあたり一面が雪景色だったが、神輿が練り出す頃には日差しも濃くなり「伊那谷に春を呼ぶ」祭りに相応しい初午となった。勇壮な姿で多くの観客を魅了する初午だが、実際、雪解け水が流れる天竜川へ入るといふ「きつい」祭りだけに、伝統を守ってきた保存会や実行委員会の皆さんの苦労がしのばれる。

長年の伝統があるこの祭りだが、昨年から時又港に場所が移された。そして、今年ご覧になった方は気付かれたと思うが、今まで順番に川に入っていた神輿が、今年は、最後に全てが一斉に川に入り、長時間おどっていた。今まで以上に迫力が増したと感じた。伝統を守りつつ、新しい様式を生み出していくことに初午の力強さを感じた。

伝統ある竜丘公民館もいよいよ新年度に移転新築工事が始まることになった。詳しくは本文の記事でお読みいただくとして、ここまでご苦労されてきた建設委員会の皆さんやご協力いただいている地区の皆さんに感謝したい。公民館委員の立場としては、より充実した公民館活動をしなれば、と心が引き締まる思いである。竜丘の公民館は、建物の古さや狭さに関わらず、全市に自慢できる活動を続けている。もちろん建物も古いからといって活動の良し悪しが生じるはずもないが、新しく素晴らしい建物を得れば、今までの公民館活動が期待される。伝統を守りつつ、常に新しい発想でより良い活動を展開していきたいものである。



三月十二日「時又初午はだか祭り」が開催された。前夜から雪が降り、当日の午前中はあたり一面が雪景色だったが、神輿が練り出す頃には日差しも濃くなり「伊那谷に春を呼ぶ」祭りに相応しい初午となった。勇壮な姿で多くの観客を魅了する初午だが、実際、雪解け水が流れる天竜川へ入るといふ「きつい」祭りだけに、伝統を守ってきた保存会や実行委員会の皆さんの苦労がしのばれる。

長年の伝統があるこの祭りだが、昨年から時又港に場所が移された。そして、今年ご覧になった方は気付かれたと思うが、今まで順番に川に入っていた神輿が、今年は、最後に全てが一斉に川に入り、長時間おどっていた。今まで以上に迫力が増したと感じた。伝統を守りつつ、新しい様式を生み出していくことに初午の力強さを感じた。

伝統ある竜丘公民館もいよいよ新年度に移転新築工事が始まることになった。詳しくは本文の記事でお読みいただくとして、ここまでご苦労されてきた建設委員会の皆さんやご協力いただいている地区の皆さんに感謝したい。公民館委員の立場としては、より充実した公民館活動をしなれば、と心が引き締まる思いである。竜丘の公民館は、建物の古さや狭さに関わらず、全市に自慢できる活動を続けている。もちろん建物も古いからといって活動の良し悪しが生じるはずもないが、新しく素晴らしい建物を得れば、今までの公民館活動が期待される。伝統を守りつつ、常に新しい発想でより良い活動を展開していきたいものである。

竜丘の歴史に触れてみよう

第21回 竜丘地区市民大学講座第四講

去る二月二十四日、第二十一回「竜丘地区市民大学講座・第四講」が、竜丘商工会との共催で開かれ、四十名ほどの参加者がありました。

今年度最後でもある今回の講座は、講師に飯田文化財の会長、川路在住の今村真直さんを迎え、「竜丘の歴史に触れてみよう」と題して、時又港とその周辺について話をいただきました。講演に先立って配布された資料には、一日ゆっくり歩いて回れる歴史探訪コース案内が紹介されており、コースに沿って今に至るまでの歴史を、場所を思い浮かべながら学ぶ講演は、受講者一人一人が話に引き込まれ、大変にわかり易いものとなりました。

歴史探訪のスタートは、天竜橋の上に乗っての港の回想、天竜橋ができたのは明治三十一年、郡内二十二橋の南原、大田、阿島橋に次いで四番目、当時のお金で一万二百円を費してつくられた。当時は橋を渡るのに橋銭一人八厘、牛馬一銭六厘を取り、橋の費用返済にあて、十四年をかけた返済したそうです。その後二

山の歴史、見どころを学び、古墳地帯へ、郡下に七百基近くある古墳のなかで、竜丘地区は、座光寺、松尾をはるかに上回る百三十八基があり、県下でも最多の古墳地帯、出土品のなかには、御猿堂古墳より出土した「四仏四獣鏡」は、国の重要文化財の指定を受けているそうです。歴史探訪の最後は、長石



21回竜丘地区市民大学講座

心に染みるハリモニコーラスグループ発表会

去る二月十三日に、飯田市民公民館のホールに於いて、「第二十四回、公民館コーラスグループ発表会」が行われました。参加者全員で「公民館の歌」を合唱して、各々の団体の発表へと移っていきま



声を一つに合わせて

「大人の学校」が発表

飯田市民公民館大会

二月二十日に飯田市民公民館大会が行われました。記念講演では、哲学者の内山節先生による「自然の営み・人間の営み」と題した講演がありました。

体操クラブの人の指導により全員でストレッチ体操をして、参加者たちも「こ



力を感じながら参加者の座っている中に入り、「体操をやるでな」といって、始めました。体操クラブの人の指導により全員でストレッチ体操をして、参加者たちも「こ

自銀は招くよ 親子スキーツアーに参加して

体育委員長 久保田 文 男

一月三十日、私はこの日一大決心をして、バスに乗りこみました。この日の天候はといえば、快晴とまではいかないまでも、この重



一年間、体育委員会にご協力いただきありがとうございます。こんな一日でしたが、貴重な体験とともに、子どもとふれあえたすばらしい一日でした。

寒い冬の熱い戦い

Cブロック冬季体育大会

去る二月二十七日、公民館のCブロック冬季体育大会が開催されました。この大会は、男女のソフトバレーボールと、ママさ



息づまる熱戦

から大きな拍手が沸きあがり、今日の発表は少し失敗したとの反省があるなど、現状に満足せず、常に向上心があり、レベルの高さに回りから注目を集めるどころかも知れません。

女子は桐林が鼎切石、下久堅と対戦しどちらもフルセットで勝ちました。女子は桐林が鼎切石、下久堅と対戦しどちらもフルセットで勝ちました。